

河村議員（共産党）

令和5年12月13日
教育長答弁実録
（教育委員会）

（問）学校給食におけるオーガニック食材の導入について

広島県においても、給食用のパンは国内産小麦を使用し、安全な農産物を活用するオーガニック給食を提供すべきと考えるが、教育長の所見を伺う。

（答）

現在、国におきましては、学校給食等の新たな市場への有機農産物の試験的な導入を考える事業者に対して支援を行うなど、有機農産物の販路拡大・新規需要開拓を進めているところでございます。

一方で、学校給食への有機農産物の導入に当たりましては、国内産小麦も含め、必要な供給量の確保が難しいことや保護者負担が増加する場合は考えられることなどの課題がございます。

教育委員会といたしましては、今後、有機農産物に関する国の動向や、他県での学校給食への有機農産物の導入状況を注視し、学校給食における食材の在り方について研究してまいります。